

三重県中小企業青年中央会 令和元年度通常総会を開催



上村会長

三重県中小企業青年中央会(上村敦暢会長)は、6月14日津市で令和元年度通常総会を開催しました。

冒頭、上村会長より「三重県青年中央会では、会員の親睦を深め、連携の一助となれるよう活動していきたい。」との意気込みを込めた開会あいさつの後、平成30年度の決算や令和元年度の事業計画収支予算などを審議し、全議案原案通り可決決定されました。

総会終了後には、上村会長を講師として、「3.11について、現場を見てきて、三重県との意外な共通点について」をテーマとする講習会を開催しました。

講習会終了後には懇親会が開かれ、出席者は互いに交流して意見交換を行いました。

三重県中小企業レディース中央会 第18回通常総会を開催

三重県中小企業レディース中央会(伊藤恵子会長)は、6月27日、津市で第18回通常総会を開催し、平成30年度の決算報告や令和元年度の計画予算などを審議し、全議案が原案どおり可決決定されました。

今年度の事業として、三重県中小企業青年中央会との交流会、県内関係機関幹部との懇談会、令和元度レディース中央会全国フォーラムin神奈川への参加等について決議しました。

また、通常総会終了後には、「子どもたちの希望と未来のために」をテーマに三重県教育委員会教育長廣田恵子氏による講話を開催しました。

廣田氏は、教育長を務めてから取り組んできた、教育長運営ビジョンと教育委員会の取組みについて詳しく説明し、教員の時間外労働の常態化が問題となっていることから、定時間退行日の設定、部活動休養日の設定、会議時間の短縮の3つを設定して総勤務時間の縮減への取組んだことについて話し、参加者は熱心に聞き入っていました。



廣田恵子氏

レディース中央会と青年中央会との交流会を開催



9月2日津市で、「採用活動・人材育成・社内教育等について」をテーマに、三重県中小企業レディース中央会と三重県中小企業青年中央会との交流会を開催しました。

レディース中央会、青年中央会より代表者2名ずつによる事例発表のあと、出席者は積極的に発言し、意見交換を行いました。

交流会終了後には懇親会が開かれ、交流を深めました。